

平成29年第15回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前11時00分から 平成29年5月11日(木) 午前11時30分まで		
出席者	委員	與川委員長、西村職務代理、伊田委員、織田委員	
	事務局	井山局長、石田次長、水越担当係長、野村主査	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから平成29年第15回定例会を開会いたします。		
	報告事項15-1 若年啓発について		
局長	(別紙のとおり、若年啓発について説明し、報告した。)		
	報告事項15-2 広報すぎなみ(6月15日発行)選挙特集号について		
局長	(広報すぎなみ(6月15日発行)選挙特集号について説明し、報告した。)		
局長	45名ほどの選挙サポーターの態勢が整いました。それに伴い、今回、「杉並選挙サポーター通信」を発行しました。広報すぎなみの6月15日号は1ページから始まる3ページ建ての特集号となり、4名のサポーターが広報課の取材を受けた模様が掲載されます。併せて、6名のサポーターと4月27日に事務局内でミーティングを行いました。今年度内にサポーターの活動について纏めていく予定です。		
委員長	なかなか良い活動であると思います。サポーターの年齢層は、どのようになっていますか。		
局長	18歳から加入でき、初回の新規加入については22歳までの募集と考えています。		
委員長	サポーターへの費用弁償はありますか。		
局長	現在は、完全なボランティアとしています。		
委員長	学生だけでなく、働いている方々が加入することも良いと思います。		
局長	学生に限らず、門戸は広げているところです。		
委員長	他区でも実施されている制度なのでしょうか。		
局長	練馬区や豊島区などが先行している制度と聞いています。		
織田委員	45名のうち、男性はどのくらいなのでしょう。		
局長	圧倒的に女性が多いです。最近の傾向としては、女性の方が活動的であるように感じています。		

織田委員	8割ぐらいが女性でしょうか。
局長	そのくらいになると思います。
委員長	この選挙サポーター制度の内容が広報すぎなみに掲載されると、とても活動的で良いことと思います。
	その他・中央大学杉並高等学校における啓発活動について
局長	(別紙により、中央大学杉並高等学校における啓発活動について報告した。)
局長	中央大学杉並高等学校にて、模擬投票を行いたい旨の学校側からの依頼がありました。大学内の学生サークルの活動であるとのことで、事務局としては、模擬投票用の一式を貸し出す形で協力いたします。6月14日の当日は、明るい選挙推進協議会や総務省からも見学に来る予定です。
委員長	十分に協力したいと思います
	その他・日程等について
局長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。